

## 令和元年度 第2回日本脊椎脊髄病学会モニタリング委員会議事録

日時：令和元年5月10日7:00～8:00

会場：パシフィコ横浜会議センター4階 414

参加者（19名）；松山幸弘委員長、今釜史郎、谷口慎一郎 田所伸朗 山本直也 和田簡一郎 藤原靖 川端茂徳 寒竹司 高橋雅人 船場真裕 重松英樹 岩崎博 安田明正 吉田剛各委員、安藤宗治アドバイザー、小林和克、古高慎司、後迫宏紀オブザーバー

### 議題1 2018年度 多施設研究統計結果

2018年度1175例のモニタリング症例内訳、結果および統計について報告があった。

議題2，山口大学、和歌山医大、奈良県立医大、杏林大学、関西医科大学、名古屋大学、弘前大学、浜松医大の9例のレスキュー、要検討症例について障害診断と対応方法を検討した。

### 議題3，モニタリング論文進捗状況

杏林大学高橋委員、奈良県立医大重松委員、名古屋大学小林先生、山口大学船場先生、広島安佐市民病院藤原委員、浜松医大吉田委員から研究報告があった。和歌山医大岩崎委員より体位などによる末梢神経障害の誘発電位を調査し論文化することとなった。

### 議題4，その他

研究報告のため次回の日本脊椎脊髄病学会モニタリング委員会を日本整形外科基礎学会中に行う。

### 議題5，次回開催予定日候補について

2019年10月17日（木）日本整形外科基礎学会中 7時～8時に委員会開催予定

以上